

Q. (数 2B 標準問題精講 P163 標問 71)

(2)の解説について、「よって、 $p=\pi \times n$ (n は整数)かつ・・・」とありますが、なぜ $p=2\pi \times n$ ではなく、 $p=\pi \times n$ なのですか？

A.

ひとつ前の式において、 $\sin P=0$ であることが示されています。

この条件を直接 p の条件に落とし込むと、 p は π の整数倍であることがわかります。よって $p=n\pi$ と書けます。($p=0, \pi, 2\pi, \dots$)